

九州

KYUSHU

九州の木 を使い

九州の 経済循環 を促し

九州の 山を元気に

九州に次々と木造・木質化の建物が増えてきています



低層建築物から中高層ビルまで木造・木質化ができる時代です
一緒に木造・木質化の建物を建てませんか？

我々九経連の林業専門部会では
「モクビル研究会」を2021年から立ち上げ、
様々な木材関係者と連携を取り、知見を増や
して、九州で木造・木質化を実現しています。



一般社団法人
九州経済連合会
Kyushu Economic Federation



日本におけるスギ・ヒノキの一大生産地である

九州の特徴を活かす **2** つのアプローチ



木造化

建物の梁、桁、壁など、
主要な構造体を木で構築する



木質化

内装や外装など目に見える
部分を木材で仕上げる

九州の木材を使用した **3** つのメリット



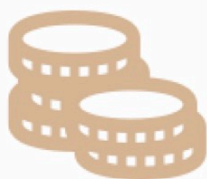
【企業価値の向上】

- ・木は、建造物となっても木材の形でCO₂を固定し貯蔵します。
- ・建設に係るCO₂排出量を抑制できます。
- ・SDGsやESGに取り組む企業であることをアピールできます。



【快適性の向上】

- ・居心地がよく、リラックス効果があるとされています。
- ・断熱性、調湿効果が高く、快適に過ごすことができます。



【コストメリット】

- ・躯体が軽いため、基礎工事に係る経費を抑制できます。
- ・工期が短く、工事全体の経費を抑制できる可能性があります。
- ・減価償却期間が短く、固定資産評価額が低いため、税制上有利です。
- ・断熱性、調湿効果が高いため、光熱費を抑制できます。